

編 集 後 記

近年、我が國の病院問題の進展はまことに目覚ましい。これは、一面時代の流れということもあろうが、我が國の病院関係者の不斷の努力によること勿論であつて、その他諸々の社會的事情もこれに拍車をかけ今日の活況を齎したものと云えよう。最近仄聞する處によると、我が國最初の病院管理學講座が東北大學に新設されるということだ。あれこれ、まことに御同慶に堪えない。併し病院は、病院當事者のみが、いかにやきもきした處で、それ丈でよくなるものではない。病院管理者を始め、凡ての職員がその氣になつて協力しなければ實效を上げることは難しい。又病院はこれを利用する民衆のものであるから、一般民衆の理解が極めて必要となつて来る。斯く考えて來ると、我が國の現状は果してどうであらうか。一般的に見て、我が國の民衆がこの程度病院というものについて理解をもっているか、甚だ疑わしい。のみならず、病院の職員の中でも、直接に病院の實務經營に携わつていない人々、例えば醫局員、技術員、その他下部組織の人々についてみると、或程度の理解乃至漠然たる認識はもつてはいるものの、未だ多分に批判的であつたり、白眼視的な態度に在る向が皆無とは云えない實情にある。吾々病院人は、今日迄兎に角自らの勉強に汲々として來た感が深い。將來に於ても更に研究すべき分野は無限に残つてはいるけれども、その努力をより效果あらしめる爲には、他に向つての教育指導に

眼を轉じてみる必要はないであらうか。近來各界で、P.R. 活動が漸く盛んになつて來た。民衆と最も密接なつながりをもつ病院に於ては、このことは夙に考えられなければならない問題であつた。最近米國の視察旅行から歸朝した吉田編集委員の歸朝第一聲に於ても、彼地に於けるこの問題の活潑な動きを傳えて、我が國に於けるその必要性を強調している。方法論としては、いろいろやり方もあるし、又いろいろそこに問題もあると思われるが、民衆教育という點で病院のもつ力は頗る絶大なものがあると思うので大いに利用すべきだと思われる。斯ういう方面の御經驗を誌上で伺えれば結構と思います。病院管理研修所の講義でお馴染の木村氏に、病院に於ける色彩調整の問題をとり上げて頂いた。我が國では工場等で夙にとり上げられて來ている問題ではある

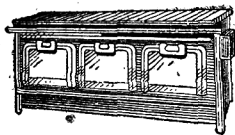
が、病院としては從來盲點の一つであつた様だ。御精誼を望みます。

我が國でも近年々々の病院で血液銀行に對する關心が昂まつて來る機運にあるので、我が國のこの方面の權威者であり、又指導的地位にあられる加藤先生に基本的な御紹介をお願いした。又高橋氏には、發足した許りの結核豫防法を、診療擔當者の側から組上に上げて貰つた。その他、本號はお蔭様で甚だ多彩な誌面となつたと思う。

(編集者)

表 紙 説 明

本誌本號の寫
眞は新宿區戸山
町にある國立東
京第一病院の藥
局。



ZENITH

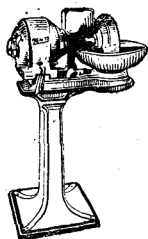
秋 元 式 調 理 機 械 器 と

厨 房 設 備 計 施 工

日本栄養七會・厚生省內國民栄養協會 推薦

全國病院・療養所・各會社・工場・各學校御用

秋 元 調 理 機 器 株 式 會 社



本社陳列所 東京都中央区銀座東6丁目2番地
電話 銀座 (57) 222・223・2032番
分室陳列所 東京都港区芝二本榎西町3番地
電話 大崎 (49) 2165番
出張所 大阪市南區安堂寺橋通り4丁目60番地
電話 船場 (25) 507番
工場 東京都大田區南六郷3丁目14番番
電話 蒲田 (03) 297-3番
大阪市住吉區粉濱西之町3丁目4番地
電話 住吉 (67) 5119番

御申込次第カタログ進呈

